大切にしよう緑と自然

中部北陸自然歩道シンボルマーク



自然・歴史・文化にふれる

中部北陸自然歩道

岐阜県コース

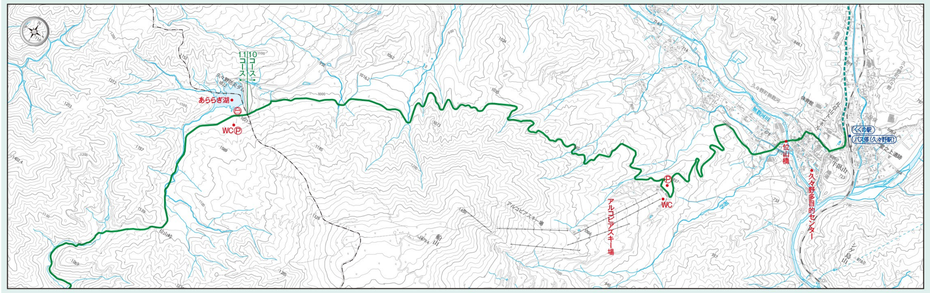
②



恵那市長島町中野（西行塚）

岐阜県

平成31年3月改訂



10. 高山市「飛騨桃源郷アララギのみち」10.1km

問い合わせ先：高山市久々野支所 基盤産業課

里程表

あらら荘温泉 — 6.2km — アララギ峠 — 2.5km — 位山駅 — 1.4km — くぐの森



舟山果樹園

みどころ

・舟山果樹園

5月上旬には、飛騨もも・飛騨りんごなどの白やピンクの花が咲き乱れ、ほのかな色彩と香りを楽しむことができます。また、8月上旬からは、飛騨もも、9月から11月までは飛騨りんごが実り、大自然からの贈りものを与えてくれます。

・舟山高原

春は、山菜摘み、夏・秋は草原のさわやかな風の中で北アルプスを眺めながらの散策やマウンテンバイク等、冬には、スキーやスノーボードを楽しむことができます。

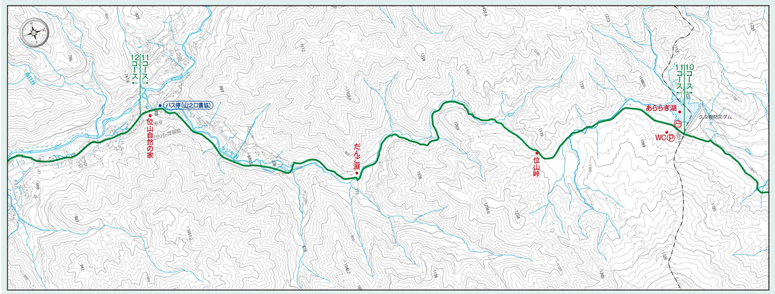
・あららぎ湖

標高1,000mの原生林に囲まれた人工湖で、県立舟山・位山自然公園の中心部に位置し、ルアーフィッシングでニジマスやアマゴ釣りを楽しむことができます。

また、湖畔周辺のあすなろを主体とした原生林の中を、森林浴しながら散策することができます。



あららぎ湖



11. 下呂市「位山街道・峠越えのみち」6.6km

里程表

位山目的の家 — 2.4km — だんご淵 — 2.6km — 位山峠 — 1.6km — あらら荘温泉

みどころ

・位山官道

飛騨の匠達が、遠く奈良や京の都へ都造営のための過酷な労働に駆え、通った峠道であり、女工哀史の「野麦峠」が女の峠であれば、「位山峠」は男の峠として、今もところどころに石畳が残り、当時の面影を今も偲ばせています。

・位山自然の家

「丘の上の校舎」と言われた山之口小学校の校舎が研修宿泊施設へと生まれ代わり、バードウォッチング、スターウォッチングなど、豊かな自然空間での感動体験活動の拠点として利用されています。

・だんご淵

青々と水をたたえた淵は、平常は二本の滝を落とし、出水時になると滝は三本になり、思いがけない力強さを魅せます。滝口には、ブナの古木が岩をがっしりと抱き、筋くれ立った根は太く、自然の大きさを物語っています。

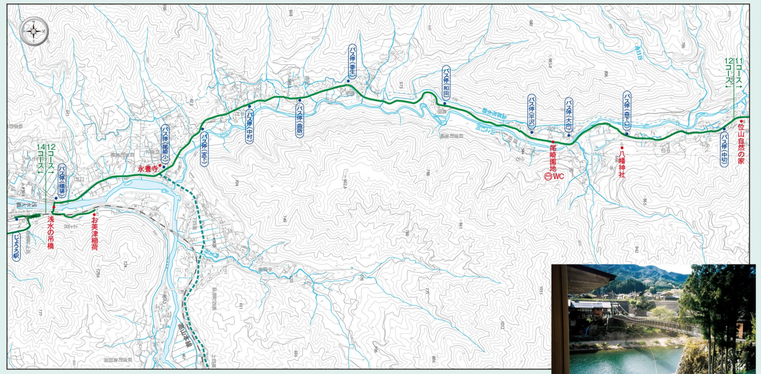


位山自然の家



だんご淵

12. 下呂市「山之口街道上呂展望のみち」10.0km



里程表

位山目的の家 — 1.6km — お美津稲荷 — 1.3km — 浅水の吊橋 — 5.3km — 水番所 — 1.0km — 展望休憩地 — 1.4km — 八幡神社

みどころ

・浅水の吊橋

江戸時代から飛騨の四名所として知られており、「綾古あさんづの橋所」の石碑も残されています。

・お美津稲荷

美人ぎつねの伝説がある稲荷。商売繁盛の神様として信仰を集めています。

・山之口街道

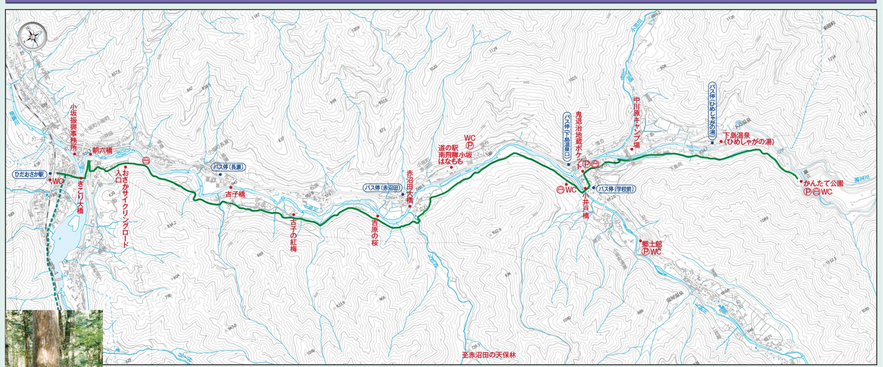
往古の飛騨の通り道は、飛騨の国府（現在の高山市）から位山峠を越えて山之口街道を南下し、「綾古あさんづの橋所」の石碑が残る「あさんづの橋」を渡って上呂に至る「位山通り」が本道となっており、人々はこの道を通って都への行き来をしていました。天正時代1585年から飛騨を領有した金森氏によって、高山から宮峠を経て小坂→萩原という現在の「小坂通り」が開拓されるまで、位山の道筋は古代から中世にかけて飛騨街道の主幹となってきたものです。山之口の街道は、都へ向かう「本通り」でした。

浅水の吊橋



お美津稲荷

13. 下呂市「巌立と滝へのみち」18.4km





赤沼田の天保林

里程表

ひだおさの駅 — 0.3km — 滝下橋 — 0.7km — おさかのロータリーオリエンテーリングコース — 1.5km — 古子の紅梅 — 1.2km — 滝の桜 — 2.9km — 飛騨小坂観光ホテル — 2.6km — かんたて公園



古子の紅梅



吉原のサクラ



巌立

みどころ

・古子の紅梅

古子の紅梅は、県下でも数少ない大木であり、八重咲きの紅梅としては珍しいとされています。推定樹齢700年といわれ、何度かの雪を受け諺があり、幹の一部が枯れあがっています。

ここからは、眺めもよく花の季節には、残雪をいただいた御嶽山を背景にした紅梅は一段と美しいものです。

・吉原のサクラ

岩のとから、小坂川へ張りだしたこのサクラは、推定樹齢400年以上と言われ、小坂町のサクラの中では一番の巨木です。四方に広がった枝の花が満開となって、清流に写った姿はみごとなものです。

この地域では、その昔から、このサクラの満開時にアプラエ（エゴマ）の種まきをする風習があり、農作業の目安としても親しまれています。

・赤沼田の天保林

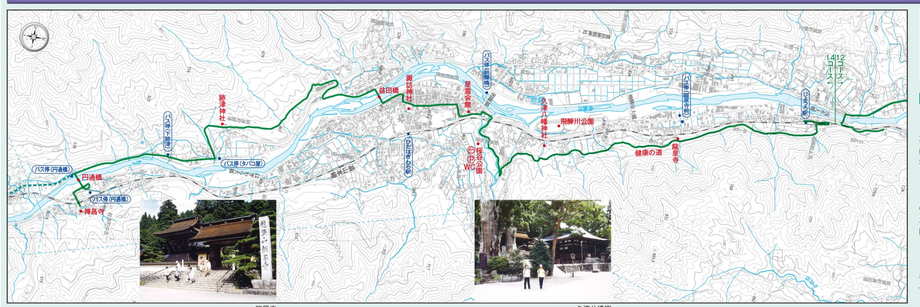
天保13年から14年（1842～1843年）に植栽された、ただ一つ現存する苗木は、天然の雑樹を山引きしたものです。ヒノキ・サワラの見分けもつかず混じって植えたと考えらます。明治・大正時代に枝打ち・間伐が実施されましたが、以後手を加えず現在に至っています。

この天保林は国内でも例のない高齢級の造林地であり歴史的・学術的に価値が高く、保護するために赤沼田天保ヒノキ植物群落保護林に指定されています。

・巌立

巌立は、御嶽の火山活動初期の噴出物である摩利支天溶岩が、兵衛谷に沿って流下し、いわゆる"押出し"の末端近くに形成された両岸面安山岩の節理の断崖です。

14. 下呂市「益田街道禅昌寺を訪ねるみち」9.7km



禅昌寺

久津八幡宮

里程表

萩原駅 — 2.4km — 諏訪神社 — 2.2km — 益田川橋 — 0.4km — 御前神社 — 0.6km — 健康の道 — 0.3km — 桜谷八幡神社 — 1.7km — 久津八幡神社 — 0.4km — 禅昌寺 — 1.6km — ひえまろ駅

みどころ

・久津八幡宮

飛騨二の宮、南飛騨の総鎮寺として崇敬されており、応永19年（1412年）に本殿が再建されて以来原形を保っている、本殿・拝殿ともに室町建築の様式を伝えており、特に、本殿の「隅いた蟇」伝説のある彫刻、拝殿の飛騨匠作と伝える「水呼ぶ龍」の彫刻が有名です。

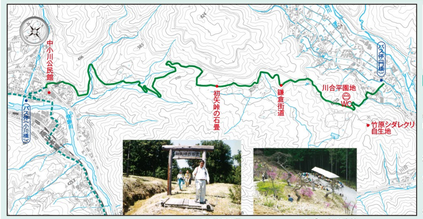
・諏津神社

熊野新宮神社と諏訪神社の二社が合祀し「諏津神社」となりました。これまでに何度かの再建が行われたと考えられ、境内やその周辺には、御新宮、御拝殿、森下、宮前などの地名が残っていることや、現在の境内地が元禄の検地で神社敷地であることから、古い時代から変わらぬ場所で守られ続けています。

・禅昌寺

平安時代に創設され、戦国時代に再興されました。宗様式伽藍の威容を誇る「天下の名刹」です。境内には天然記念物の大杉や名勝指定の庭園「萬歳洞」、雪舟筆の「大達磨像」もあり、まさに時間を見つめ続けてきた寺といえます。

15. 下呂市「シダレグリと初矢峠石畳のみち」5.9km



初矢峠の石畳

シダレグリ自生地

里程表

中小川公会堂 — 3.5km — 初矢峠の石畳 — 0.8km — 鎌倉街道 — 0.9km — 川合学園地 — 0.7km — バス停（戸合橋） — 0.2km — シダレグリ自生地

みどころ

・シダレグリ自生地

果の木が突然変異によって枝がこんもりと垂れ下がったものです、自生地には全国で3箇所しかなく国の天然記念物に指定されています。5月頃にはシダレグリが新緑に芽吹き、果の木の間にあるコンつじが一斉に咲き誇り美しく珍しい光景が広がります。

・鎌倉街道

律令国家の時代（西暦700年代）国家が地方を支配するため全国で7筋の官道が造られた東山道の飛騨支路を地元では通称:鎌倉街道と称しています。

鎌倉街道は、京都から飛騨の国府まで通じており、鎌倉時代に源頼朝の名で建立された大威徳寺がこの周辺にあり、飛騨各種の士豪や民が参詣し、この街道が賑わっていたと思われます。

・初矢峠の石畳

飛騨と美濃を結ぶ南北街道から下呂に向かう初矢峠に残る幅2m、延長約80mの苔むした石畳、江戸時代初期のものです現20年代までは官道として利用されていました。

16. 下呂市「飛騨金山温泉へのみち」2.0km





ゆったり館



里程表

飛騨金山温泉「ゆ・ぐもりの里」 — 1.6km — 金山橋 — 0.4km — ひだかなやま駅

みどころ

・金山橋

飛騨川と馬瀬川の合流地点に位置し、橋の上からは四季折々の景色が眺望できます。

・馬瀬川

清流馬瀬川としてしられ、川沿いはもみじの街道となっており、特に紅葉の時期には心を和ませてくれます。

・飛騨金山温泉

大自然に囲まれたバラエティーに富んだお風呂があり、ゆったりとくつろぐことができます。

17. 白川町「パイプオルガンの里探訪のみち」6.3km



白川橋

クオーレふれあいの里

里程表

しらかわぐり駅 — 0.2km — 白川橋 — 1.5km — 清瀬寺 — 2.9km — 分岐点 — 林間コース — 1.7km — 大正河原キャンプ場 / 分岐点 — 川沿いコース — 1.7km — 大正河原キャンプ場

みどころ

・白川橋

大正時代にかけられた長さ114mのつり橋で、夜間はライトアップされ勇壮な姿を見せてくれます。

・清瀬寺

1660年の建築で「山門の扁額」「鬘龍」などの貴重な文化財が保存されています。

・クオーレふれあいの里

木造造りのかさなペンションといった趣のコテージや芝生広場「ふれあいパーク」、渓流公園「アクアパル」などがあり、自然とのふれあいが体験できるリゾートゾーンです。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）及び数値地図（国土基本情報）20万分の1地勢図を使用した。（承認番号　平30整使、第1175号）